



スクールバス通信



京都府立井手やまぶき支援学校

令和8年7月13日 第1号

学校のまわりでも6月に田植えをした田んぼの稲が成長し緑一色になってきました。美しい景色に本格的な夏の訪れが感じられます。そのような美しい景色の中、11台のスクールバスが次々に本校に入ってきます。スクールバスは毎日、子どもに寄り添い、安心・安全な運行を心がけています。

スクールバスには運転手の他に2名のバス介助職員が乗車しています。この3名が協力して、安全に乗車できるように努めています。声を出して児童生徒の乗車、降車の確認やバス内での個々の子どもに応じた支援をしています。学校帰着後は車内の消毒や清掃等、衛生面に十分気を付け、翌日児童生徒が気持ち良く乗車できるようにしています。

夏休みには、バス介助職員の研修会を実施し、緊急時の対応や人権について学ぶ機会を設けています。2学期も万全の体制で安心・安全な運行を続けていきますので、御理解・御協力をお願いします。

スクールバスの運行についてのお願い

1 バス時刻について

懇談や学校行事等で、バスダイヤが変わることがあります。年間計画及び「かくぷり」のお知らせ、学年通信、コース通信等を御確認ください。福祉利用がある場合は、事業所への連絡を忘れずにしてください。

2 スクールバスでのシートベルトの着用について

走行中は、急停止をはじめ様々な安全への配慮から、必ずシートベルトを着用することとしています。着用が難しい場合もありますが、バス介助職員が粘り強く着用を促します。

3 荷物の名前について

子ども達の荷物をまとめて置く場合があります。荷物の渡し間違いが起こらないように、鞆、袋等には必ず名札をつけたり、外からでも分かるように記名をしてください。

4 スクールバスが運行できない場合の保護者送迎について

事故やバスの故障等により、運行できない場合、保護者送迎をお願いします。

5 バス停までの送迎について

バス停まで車で送迎される場合は、保護者の責任のもと、安全な場所に停車いただき、近隣の御迷惑にならないよう十分配慮いただきますようよろしくお願いします。また、児童生徒が乗車した後は、速やかに移動していただきますよう御協力をお願いします。

6 介助職員への対応について

介助職員は、児童生徒の安全な乗降と、定時運行に努めています。つきましては、緊急の場合を除き、バス介助職員との会話については、あいさつ程度に留めていただき児童生徒に関する連絡は連絡帳等で、学級担任に伝えてください。

